

ガバナー月信

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



越谷「久伊豆神社例大祭」

Vol. **6**
2019.
12月号

国際ロータリー第2770地区事務所

〒330-0063 埼玉県さいたま市浦和区高砂1-2-1-116 エイペックスタワー東館1階

TEL : 048-827-0022 FAX : 048-827-0011

E-mail : ri2770@ri2770.com URL : <http://www.ri2770.com>



疾病予防と治療月間

2019～20年度 ガバナー

国際ロータリー第2770地区

ガバナー 小林 操（越谷北RC）

11月9日（土）10日（日）の地区大会を盛大に、また感動を持って終わることができ、地区全ロータリアンに感謝を申し上げます。

齋藤直美RI会長代理には両日にわたりポリオTシャツを自ら着て頂き非常に恐縮しました。あとで聞いたのですが10日は代理の誕生日だったそうで、良い誕生記念になったともお話をしていました。

10月24日世界ポリオデーのポリオ根絶キャンペーンにご協力ありがとうございました。

地区大会第1日目は埼玉県人会会長岡本圀衛様に講演を頂き、日本の埼玉、世界の埼玉を知る良い機会になったと思います。岡本圀衛様はこの秋の叙勲で旭日大綬章を受けられ天皇陛下から勲章を受けられたそうです。今回の旭日大綬章は全国で6人、そのなかには谷垣禎一元財務相もいらしたようです。是非、ロータリー増強のためにも埼玉県人会に入会をしましょう。

第2日目に今年度の目玉であるクラブ紹介、及び世界ポリオデーキャンペーン活動「櫛でつなごうエンドポリオ」の画像紹介がありました。90分という長い時間でしたが、すべてのクラブのイベントを紹介でき地区の纏まりを感じた瞬間でした。

ポリオ（小児まひ）は天然痘に続き、次に人間が根絶できる感染症です。根絶のためには、ワクチン投与を続けなければなりません。野生株ウィルスが残る地域はもちろん、既に根絶した地域でも、ワクチン接種率が下がると、そこには生ワクチン由来のポリオが発症してしまいます。それが現在、フィリピン、中国で発症したポリオの現状です。

このように、ポリオ根絶は容易なことではありません。ロータリーは世界に約束を守るという意味からも、一步一步進める必要があります。今年度後半にはナイジェリアがポリオ根絶され、アフリカ大陸からポリオがなくなります。

国際ロータリーでは2018年までのロードマップにより、根絶活動をして来ましたが、現在は2023年を目標に根絶活動をしています。予断を許しません。ロータリーのレガシーは、そうは簡単に作れないのです。日々の根絶活動を着実に続けていくことが必要です。

12月はロータリー財団「疾病予防と治療」月間です。ポリオ根絶活動はロータリーが約30年にわたり続けてきた疾病予防と治療の活動そのものです。

公式訪問ご報告

上尾北ロータリークラブ

令和元年9月20日

会長：金子 禎伴／幹事：杉中 尚平

9月20日（金）にメンバー全員がEND POLIO NOWのTシャツを着て小林ガバナー、島村ガバナー補佐をお迎えして、小林ガバナー公式訪問例会を開催しました。

例会に先立つ懇談会では当クラブの現状を説明し多くの貴重なアドバイスを頂きました。特に会員増強について、様々なご指導をいただきました。

卓話ではRIテーマや地区方針について、パワーポイントでわかり易く解説していただき、その後のクラブ協議会でも的確なアドバイスをいただき、また、長時間に渡りご指導頂き有難うございました。



川口西ロータリークラブ

令和元年9月24日

会長：川島 健／幹事：岩瀬 恵

去る9月24日（火）に小林ガバナーに公式訪問にお越し頂きました。午前中の会長、幹事、及び次年度会長、幹事を含めた懇談会、そして、昼食を挟んで、今年度のRIの様子と、地区の運営方針を丁寧に教えて頂きました。そして、全体写真撮影の後で、各委員長によるクラブ協議会でした。午前の懇談会の時、当クラブの年度計画書のクラブ定款、細則が直近の規定審に沿って訂正されていることを指摘され、どっきりしました。そして、私が当クラブで悩んでいる長期欠席者、会員増強がうまくいかないこと、等々、色々アドバイスを頂きました。また、卓話では、地区運営についての考え方を丁寧にご説明頂きよく理解できました。（10月24日の世界ポリオデーには全力を尽くします。）又、クラブ協議会では、各委員長の熱い思いを直接ガバナーに聞いて頂き、各人の考え方が整理されたようでした。

ただ、少し残念だったのは、席を改めて一献差し上げたかったのですが、当日はその後、三郷中央さんも入っていましたので、3時30分頃には終了しました。当日、公式訪問を担当された大熊副幹事（越谷北RC）には、ガバナーの移動の時間管理で大変だった事と思います。川口西RCは小林ガバナーと、大熊副幹事の熱い思いを頂いて、この1年、ロータリーを十分に楽しみたいと思います。有難うございました。



大宮北東ロータリークラブ

令和元年10月1日

会長：宮下 智世／幹事：星野 和茂

10月1日（火）小林操ガバナー、第4グループ小田光司ガバナー補佐、随行頂いた大野弘地区副幹事をお迎えして、ガバナー公式訪問が開催されました。

例会に先立って行われた懇談会では、とても和やかな雰囲気の中、当クラブの現況や奉仕活動などをご報告し、アドバイスを頂きました。特に嬉しかったのは、6年前より米山・青少年交換の現役生や学友たちと育ててきた「児童養護施設の子供たちとの花火大会」について、とても高評価を頂いた事でした。

その後の例会では、ご自身の経験からポリオ根絶への熱いメッセージに心を打たれ、クラブ協議会では、1つ1つの委員会発表にご丁寧にアドバイスを頂きました。

また、ケーキを食べながらの「小林ガバナーとのフリートーク」を挟み、最後には小田ガバナー補佐からの所感としてとても感動的なお話があり、一日を通して、皆様のお人柄と想いが良く感じられ、中身のあるとても落ち着いた良い時間を過ごす事が出来たと思います。

小林ガバナーと小田ガバナー補佐の益々のご活躍をお祈りしつつ、ご報告とさせていただきます。



岩槻ロータリークラブ

令和元年10月3日

会長：三浦 宜之／幹事：増岡 昌行

10月3日（木）、小林操ガバナー、小田光司第4グループガバナー補佐、深野秀樹地区副幹事をお迎えし、ガバナー公式訪問例会を開催致しました。

例会に先立っての懇談会では会長・幹事ほか次年度会長・幹事も交えて話題豊富で和やかな時間を共有させて頂きました。

本年度は「END POLIO」のポスターをパネルにしてポリオ旗とともに例会場に掲示しておりますが、小林ガバナーの卓話から「ポリオ撲滅活動」に対する熱い想いを受け取ることができ、会員1人1人が改めてロータリー活動の意義を深く感じる例会となりました。

クラブ協議会では、各委員長より活動計画等を発表し、ガバナーより講評を賜りました。特に強いアドバイスを頂きました会員増強に力を入れつつ、クラブ活性化に努めながら今後のクラブ運営に大いに活かしていきたいと思います。

小林ガバナーと深野地区副幹事におかれましては、当日ダブルヘッダーの公式訪問にもかかわらずお疲れの様子も見せず、誠にありがとうございました。会員一同心より感謝申し上げます。



八潮みらいロータリークラブ

令和元年10月3日

会長：高橋 洋一／幹事：小越 朋樹

2019年10月3日（木）、小林操ガバナー、市川英敏ガバナー補佐、深野秀樹地区副幹事をお迎えし、公式訪問例会を開催いたしました。

例会に先立ち、当クラブの会長・幹事・会長エレクトによりガバナーとの懇談会が開かれ、ガバナーよりクラブの現状等、様々なご指導を頂きました。

例会においては、小林操ガバナーより地区活動方針や運営方針をご説明頂きました。クラブ協議会では、会長を筆頭にクラブの実情とこれからのクラブのあり方について議論を行い活発な意見交換が行われ、ガバナーよりご意見とアドバイスを頂きました。その後の懇親会ではガバナーとの話が大変盛り上がり、会員同志の親睦も図れたものと実感しております。

このクラブ協議会を生かし積極的に会員増強を行い、ポリオ根絶に向けての活動を行ってまいりたいと思います。小林操ガバナー、市川英敏ガバナー補佐には長時間にわたりご指導、ご意見を頂きありがとうございました。



鴻巣ロータリークラブ

令和元年10月8日

会長：高橋 芳一／幹事：坂本 洋一、西村 仁美

10月8日（火）に小林操ガバナー、島村健ガバナー補佐、井橋英蔵地区副幹事をお迎えし、公式訪問例会を開催いたしました。

例会に先立ち11時より、会長、幹事、会長エレクトとの懇談会が開かれました。

懇談会では、クラブの現状、活動状況、課題等を報告させて頂き、小林ガバナーからは、今後の運営方法、会員増強の取り組み方法等、分かり易くご指導頂きました。

例会では小林ガバナーからご自身のポリオに罹患された生い立ち、ご自身のポリオ根絶に向けた強い思いを卓話して頂き、ポリオ根絶に向けて会員一同心に伝わるものとなりました。

クラブ協議会では、各委員長の活動計画、実行実績、問題点等の報告に対し、丁寧な見解とご指導を頂き今後のクラブ活動において心響くものとなりました。

限られた時間ではありましたが実りある一日となりました。

会員一同、心より感謝申し上げます。



上尾ロータリークラブ

令和元年10月10日

会長：須田 悦正／幹事：斎藤 修弘

10月10日（木）、小林操ガバナーの公式訪問が開催されました。まず冒頭では新会員入会式が行われ、小林ガバナーにバッジを付けていただきました。

例会主題の小林ガバナーの卓話では、ご自身の生い立ちやポリオに罹患したこと、ガバナーとしての活動から職業上のお話までいただきました。

クラブ協議会では、事前に小林ガバナーが年度計画書を深く読み込んで来られるとの事で、各委員長・役員からは年度計画書に載っていないナマの言葉を発表してもらいました。発表後は小林ガバナーより、細かい助言や他クラブでの成功事例などお話しいただき有意義な協議会となりました。

小林ガバナー、島村ガバナー補佐、澤幡地区副幹事の皆様、ご訪問ありがとうございました。



川口南ロータリークラブ

令和元年10月16日

会長：栗原 良介／幹事：佐田 典子

去る10月16日（水）当クラブ例会場において、小林操ガバナー、新井秀雄ガバナー補佐をお迎えしてガバナー公式訪問が行われました。

事前に行われた懇談会では、ガバナー自らがリラックスした雰囲気を作って頂き、あっという間の1時間を共有させて頂いた事を大変嬉しく思いました。特に職業奉仕の本来の姿を丁寧にご指導下さいました事は、今後の活動を明確にするものと思います。

例会に於いて、今年度のテーマが、何故「ポリオ根絶活動から、クラブ活性化へ」なのかを自らの経験、経歴と共にお話し頂けた事は、ロータリアンとして1人の人間として心に染みるお話でした。

来たる10月24日の世界ポリオデーは、赤いTシャツで埋め尽くしたいという思いを新たにしましたところ です。

引き続き行われたクラブ協議会に於いてもリラックスした雰囲気の中で各委員に対する丁寧なご指導と当クラブの活動を大きく評価頂きました事は、これからの活動の励みになるに違いありません。

今までの小さな迷いも解決出来た有意義な時間となりました。

小林ガバナー、新井ガバナー補佐、本当に有難うございました。



さいたま中央ロータリークラブ

令和元年10月17日

会長：茂呂 信宏／幹事：北林 登美雄

10月17日（木）小林操ガバナー、澤田裕二地区副幹事、野辺博第2グループガバナー補佐をラフレさいたま5Fにお迎えし、ガバナー公式訪問が行われました。新会員の入会式ではガバナーよりバッジを授与して頂きました。卓話では、マーク・ダニエル・マローニーRI会長のロータリーに対する想い、小林ガバナーのポリオ撲滅への並々ならぬ情熱を感じる事が出来ました。そして、会員増強に関するご指導も頂きとても勉強になりました。小林ガバナーありがとうございました。



浦和中ロータリークラブ

令和元年10月17日

会長：村上 基一／幹事：相原 章

2019年10月17日（木）、当クラブに小林ガバナー、小宮ガバナー補佐、澤田地区副幹事をお迎えし、公式訪問例会を開催致しました。

当日は例会に先立ちガバナーとの懇談会を開催、クラブ方針やクラブの抱える課題等をご説明させていただきましたが、ガバナーの温かいお人柄と優しい素顔に接することができました。例会においては本年度地区方針を熱く、力強く語っていただき、その後のクラブ協議会では委員会毎に丁寧なアドバイスをいただきました。

引き続き行われた懇親会では夜遅く最後までお付き合いいただき、「どうしたらガバナーになれるのか?」といった質問にもユーモアを交えたお答えをいただき、大いに盛り上がりました。

大変楽しい、充実した時間を過ごさせていただき、会員一同心より感謝申し上げます。



大宮東ロータリークラブ

令和元年10月23日

会長：渡部 正司／幹事：小峰 敬右

10月23日（水）小林操ガバナー、小田光司第4グループガバナー補佐をお迎えして『公式訪問例会』を開催いたしました。

会長、幹事、会長エレクトとの懇談会ではクラブ運営全般について、『ポリオ撲滅活動』、『公共イメージ』、『会員増強・維持』の分野におきまして様々ご意見やご指導をいただくことが出来ました。

また、例年同じ事業の取り組みだけではなく、『新しい事業等への取り組み』を会長エレクトと共にクラブが考え、取り組んでいくことの大切さや、世界へ目を向ける考え方につきまして大変貴重なお話を伺うことが出来ました。今後の大宮東ロータリークラブの活動に積極的に取り入れ、クラブの活性化が出来るようクラブ運営していきたいと思えます。

長時間にわたり親切、丁寧にご指導いただきました。

小林ガバナーと小田ガバナー補佐に深く感謝申し上げます。



川口モーニングロータリークラブ

令和元年10月26日

会長：黒川 幸博／幹事：山口 恵美子

10月26日（土）、早朝より、小林操ガバナー、新井秀雄ガバナー補佐、井橋英蔵地区副幹事、網谷徹己ガバナー補佐幹事をお迎えして、懇談会及び公式訪問が行われました。

24日（木）の世界ポリオデーに、第11グループ一丸となって川口駅での街頭募金活動を実施した直後でしたので、卓話で語られた「ポリオ根絶活動」が「世界のお母さんに安心を与えることができる」こと、「クラブ活性化につながる」ことは、全会員が実感しているところであったと思います。

クラブ協議会では、会員増強において「（土曜の）モーニング」である良さを前面に出して欲しいこと、「継続事業については検証を、また今後につなげる新事業の企画を」ということ、新しい国際奉仕プロジェクトを検討していますが「現地を見る必要がある」こと等、ガバナーより有意義なアドバイスを頂きました。

小林ガバナーには、早朝からご訪問いただきましたことに感謝申し上げます。



川口中央ロータリークラブ

令和元年10月28日

会長：納口 俊通／幹事：細井 善次郎

10月28日（月）の夕刻5時半に小林操ガバナーをお迎えし公式訪問例会を開催しました。小林ガバナーはこの日昼には戸田RCを公式訪問された後のお疲れにも拘わらず、お元気な様子でお出でくださいました。例会に先立つ懇談会においては、少人数のクラブではありますがまだ余裕を持っていることが会員増強を積極的に行う事に向いていないとのご指摘をなさり、それを進めるためには「変化」を受け入れ、構えることなく様々なお付き合いの方々をフランクに勧誘する事が必要ですね、と具体的に当クラブの方向性をお示しいただきました。また、積極的に他のクラブをはじめいろいろな団体や業界につながりを拡げて、奉仕の機会を獲得することが重要です等のご指導をいただきました。卓話は、ご自身のプロフィールとロータリアンとクラブの在り方を分かり易くお話しいたき、更にクラブ協議会の講評では、各委員長への的確なご助言をいただきました。会員一同感激いたしまして、感謝申し上げます。小林ガバナー、本日は有難うございました。



松伏ロータリークラブ

令和元年10月29日

会長：野村 和成／幹事：金子 一男

10月29日（火）、小林操ガバナー、大久保守善10グループガバナー補佐をお迎えして、5時過ぎから会長、幹事、会長エレクトとの懇談会を始めました。ガバナー、ガバナー補佐には、前日に引き続いて1日2回の公式訪問となったのですがお疲れのご様子もなくほっといたしました。会員全員そろって夕食を共にして、6時過ぎから例会でガバナーの自己紹介と卓話を拝聴いたしました。この席でガバナーご自身が小児期にポリオに侵された苦い経験とポリオ根絶達成の確たる意気込みをお聞かせいただき深い感銘を覚えました。例会後クラブ協議会では、各部門委員長が部門ごとに活動の模様をご説明してガバナーから各々に貴重なアドバイスをいただきました。遅くまでご助言いただきまして、ガバナー、ガバナー補佐、澤田裕二地区副幹事、東秀文ガバナー補佐幹事に深く御礼申し上げます。



八潮ロータリークラブ

令和元年10月29日

会長：高橋 裕／幹事：飯泉 良人

10月29日（火）、小林 操ガバナー・市川 英敏ガバナー補佐・澤田 裕二地区副幹事をお迎えし、公式訪問例会を開催いたしました。

小林ガバナーの卓話では、R I会長方針・地区運営方針等わかり易く詳細にご説明を頂き、ロータリー最優先事項「ポリオ根絶」活動の継続必要性をあらためて認識いたしました。

例会に先立ち開催されました懇談会・例会後のクラブ協議会では、若年層を対象にした会員増強の必要性、会員が「参加」してくれる常に新しいものを企画したクラブ運営の重要性のアドバイスを頂きました。

クラブ創立45周年を迎え、ご指導を頂きました事を肝に銘じ、今後のクラブ発展のために努力してまいります。

会員一同、有意義な時間を頂けた事に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



大宮シティロータリークラブ

令和元年11月6日

会長：岡本 圭司／幹事：北山 修之

11月6日（水）に小林操ガバナー、吉田耕之ガバナー補佐、大内一幸副幹事をお迎えし、公式訪問例会を清水園において開催いたしました。

懇談会においては細部にわたり当クラブの課題に耳を傾けていただきました。その後のクラブ協議会では、課題である会員増強、出席率向上についてのご指導、ご助言をいただきました。例会においてはRI、地区の方針をご説明いただき、今後のクラブ運営に役立つ卓話をしていただきました。

懇親会に至るまで長時間にわたりご指導を賜りましたことを心より感謝申し上げます。



ロータリー財団

大口寄付 80,750.00\$



恩田勇次郎

(八潮)

令和元年11月5日

大口寄付 74,230.00\$



井橋吉一

(越谷)

令和元年10月18日

大口寄付 68,721.89\$



森田武司

(大宮北東)

令和元年10月2日

大口寄付 24,457.96\$



吉田豊治

(越谷南)

令和元年9月30日

大口寄付 14,317.33\$



小嶋明夫

(さいたまシティ)

令和元年8月9日

M・P・H・F(7)



峯 勉

(川口シティ鳩ヶ谷)

令和元年10月24日

M・P・H・F(6)
ベネファクター

青木 伸翁

(越谷東)

令和元年10月4日

M・P・H・F(6)



松田繁三

(越谷)

令和元年10月18日

M・P・H・F(5)



野崎敦子

(浦和ダイヤモンド)

令和元年10月23日

M・P・H・F(3)



芝崎貞通

(川口西)

令和元年11月7日

M・P・H・F(3)



高橋 裕

(八潮)

令和元年11月5日

M・P・H・F(2)



小林三石

(浦和ダイヤモンド)

令和元年10月23日

M・P・H・F(2)



竹ノ谷裕子

(川口)

令和元年10月30日

M・P・H・F(1)



高澤史生

(浦和ダイヤモンド)

令和元年10月23日

M・P・H・F(1)



高橋宜治

(浦和ダイヤモンド)

令和元年10月23日

M・P・H・F(1)



小倉克徳

(川口)

令和元年10月30日

P・H・F



広瀬 隆

(浦和ダイヤモンド)

令和元年10月23日

米山奨学会

米山奨学者メジャードナー (34)



中里公造

(川口モーニング)

令和元年9月26日

米山奨学者メジャードナー (32)



高田啓一

(川口シティ鳩ヶ谷)

令和元年10月24日

米山奨学者メジャードナー (14)



田中祥皓

(春日部西)

令和元年10月28日

米山奨学者メジャードナー (11)



田中雪心

(蓮田)

令和元年10月11日

米山奨学者メジャードナー (10)



久下良夫

(大宮北)

令和元年10月15日

米山奨学者マルチプル (8)



須賀定吉

(越谷)

令和元年10月16日

米山奨学者マルチプル (6)



峯 勉

(川口シティ鳩ヶ谷)

令和元年10月24日

米山奨学者マルチプル (5)



山田宗一

(大宮東)

令和元年10月18日

米山奨学者マルチプル (5)



水野泰男

(越谷)

令和元年10月16日

米山奨学者マルチプル (5)



古壕明人

(蓮田)

令和元年10月11日

米山奨学者マルチプル (5)



吉野寛治

(越谷)

令和元年10月16日

米山奨学者マルチプル (4)



西山育昌

(川口モーニング)

令和元年9月26日

米山奨学者マルチプル (4)



瀬尾拓也

(越谷南)

令和元年9月30日

米山奨学者マルチプル (4)



内田房雄

(さいたま中央)

令和元年10月29日

米山奨学者マルチプル (3)



大関直隆

(浦和ダイヤモンド)

令和元年10月23日

米山奨学者マルチプル (3)



小暮進勇

(越谷東)

令和元年9月30日

米山功労者マルチプル(3)



仁多見廣和
(越谷南)

令和元年10月31日

米山功労者マルチプル(3)



芝崎貞通
(川口西)

令和元年11月7日

米山功労者マルチプル(3)



早船雅文
(川口)

令和元年10月30日

米山功労者マルチプル(3)



中島頼光
(越谷南)

令和元年10月31日

米山功労者マルチプル(3)



平田徳久
(越谷)

令和元年10月16日

米山功労者マルチプル(2)



工藤篤志
(川口モーニング)

令和元年10月29日

米山功労者マルチプル(2)



高橋 裕
(八潮)

令和元年10月15日

米山功労者マルチプル(2)



鳥羽瀬建男
(越谷)

令和元年10月28日

米山功労者マルチプル(2)



秋葉功四郎
(蓮田)

令和元年10月11日

米山功労者



中村直弘
(越谷南)

令和元年9月30日

米山功労者



長澤幸義
(越谷南)

令和元年9月30日

米山功労者



坂本忠光
(上尾)

令和元年10月17日

米山功労者



福藺 健
(川口モーニング)

令和元年9月26日

米山功労者



小岩井 忠
(上尾西)

令和元年10月29日

準米山功労者



金子英明
(春日部西)

令和元年11月11日

米山特別功労法人



株恩田建設不動産
(八潮)

令和元年11月5日

新
会
員

加藤正志
(桶川)

令和元年10月2日
明(aaki)建築設計事務所
建築設計・監理



深作昭美
(幸手)

令和元年10月16日
(株)東武土地建物
不動産業



佐藤聖子
(さいたま中央)

令和元年10月17日
淑徳与野中学・高等学校
教育



成田隆和
(さいたま中央)

令和元年10月17日
株式会社BSF
警備業



細井順子
(浦和)

令和元年10月18日
SMBC日興証券株式会社 浦和支店
証券業



K.K. チャミリ クマラ
(さいたま大空)

令和元年10月19日
jp 株式会社
総合人材サービス



関口良康
(上尾)

令和元年10月24日
関口会計事務所
税理士

訃報◆謹んでお悔やみ申し上げます。



大竹 功一 様
(浦和)

令和元年10月16日
享年 83 歳

訃報◆謹んでお悔やみ申し上げます。



下津谷 忠男 様
(杉戸)

令和元年10月30日
享年 77 歳

訃報◆謹んでお悔やみ申し上げます。



森谷 雄吉 様
(浦和)

令和元年11月1日
享年 89 歳

Rotary
Region 1 & 2 & 3



コーディネーター NEWS

2019年12月号

発行：Region 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター

新会員に対する早期のロータリー哲学教育の重要性

本ARCを2年半経験しての感想を述べる。

グローバルなロータリー活動では、会員増強、財団への寄付、6つの分野への国際社会奉仕などに重点が置かれており、国際ロータリーは世界有数の国際人道支援団体であると公言している。しかし、これらを実行するのは草の根のロータリアンである。

私の属している2700地区や会員増強セミナーで基調講演をした2720地区で、①ロータリーは奉仕団体である ②ロータリーは異業種交流の親睦団体である ③ロータリーは親睦と奉仕の二本立の団体であるとの三択問題を質問すると、①に手を挙げる人は皆無、②はパラパラ、③が圧倒的に多数である。しかも親睦と奉仕の関係は、「例会なくして親睦なし 親睦なくして奉仕なし」と考えている人がかなり多い。とすると、2700地区や2720地区の草の根のロータリアンとグローバルなロータリーではロータリー哲学の認識に食い違いがある。

この点に関しては古くから問題が指摘されている。アーチ・C・クランプ(第六代会長)。ロータリークラブの側にも、また、余りにも多くの個人ロータリアンの側にも、ロータリーとその目的、その目標、その理想について、明らかに認識不足がある。現在の管理当局はこの問題に真剣に取り組んだ結果、啓蒙運動として何らかの手段を講ずることが最も肝要だと考えた。この問題のすべては主としてクラブ会長の手にあるのだ。国際理事会がいかに努力しようとも、クラブ会長が有益な提案を実行しないならば、すべては徒労に帰すのだ。(ロータリー・モザイク ハロルド・トーマス著 松本兼二郎訳 59ページ)

そして、クラブの新会員が時を経てその重要なクラブ会長になり、その会長がまた時を経てガバナーになり、さらにARCのような中間管理職になる。もし、新会員にロータリー哲学の正しい初期教育が施されずに、「例会や飲み会に出席しておればそのうちに分かるよ」と放置され、例えば、例会出席、親睦、職業奉仕がロータリーの本質であるかのような刷り込みがなされたとなると、その後のPETSやGETS、あるいは国際協議会などの短期の研修会がいかに優れたものであっても、初期の刷り込みを打ち消すことはなかなか困難で、研修会での貴重な話が馬耳東風に聞き流されるのではないかと思うが如何であろうか。

「ロータリーの哲学などがきちんと理解されて、運動が続いていかない限り、しまいには単なる人の集まりに陥ってしまうのではないかと思います(ロータリーの友2019年10月号横組み32ページ)」また、これは初期教育のさらに前の段階の話になるが、「奉仕活動に興味のある人を誘うことが重要である」(ロータリーの友2019年8月号横組み16ページ)

第3地域ロータリーコーディネーター補佐 穴井元昭(博多RC)

日本の極端な出生数出生率の低下・超高齢化の中でロータリーとつながった錯覚のないインスピレーションを受けた幅広い人々のロータリーへの参加

世界でも類を見ない日本の「少子高齢化人口減少社会」の訪れを目の前にした今、ロータリーとのつながりを重視した、思い込みや錯覚のないインスピレーションを受けた幅広い人々のロータリーへの参加を目指さなければいけません。そこでロータリーは革新柔軟性のある広報によってロータリーのブランディングを高めるために「世界を変える行動人」と言う新しいグローバル広告キャンペーンを立ち上げました。そのキャッチコピーとしてはこれまでの「変えていこう」「力をつなごう」「ポリオをなくそう」「インスピレーションを生み出そう」に加え2019年2月発表の「導こう」「命を守ろう」「平和な世界を築こう」「学びを深めよう」「食育を支えよう」という言葉を使い、仕掛けにストーリー性をもたせて地域や世界でより大きく貢献することによりロータリーの公共イメージを向上させようとしています。

最近緊張の中にも笑ってしまい笑ってしまっても生真面目になり生真面目の中にも現実を知りその現実の中にも反省しなければいけない話を聞いてしまいました。某都市部のクラブ員30～40人クラスのロータリークラブの例会においてその日クラブ内の説明会にRIと言う言葉が頻回に出て来たのですが説明者がアールワンと発言しそれが最後まで続きしかも誰もその発音の間違いに最後まで気がつかなかったと言う内容です。そのクラブでは年間を通じてガバナー公式訪問や地区大会等に於いて年間2～3回しかRI(アールアイ)と言う言葉を聞くことがないからだとのその方の言い訳説明でした。今ロータリーの現状を分析しますと自分との立場が似ている者同士は内容をよく理解しているものと判断し「会議は踊る」でロータリーの話は進行して行っていますが一方で会員の中にはロータリー活動に無関心な方も多く見られます。関心派を1人でも多く作りみんなでつながりを持っていかなければいけません。最近身の回りであった「ロータリーは世界をつなぐ」の実践例を紹介いたします。2019/8/6～2019/8/14坂出東四国ロータリーサテライトクラブの議長の私と副議長の山野友禎武者小路千家教授及びアシスタント3人で、地区の国際奉仕ファンド(昔のWCS)より補助金をいただいてエチオピア大統領府にあるアフリカ唯一の日本庭園の茶室で茶道具の寄贈及び記念茶会を催すため、アディスアベバに行き参りました。日本庭園は前皇帝でハイレセラシエ1世が1958年に日本の庭園技術に感銘を受けて作ったものです。茶室はあるものの十分な茶道具がないため今回釜や茶碗を含む茶道具を寄贈しました。当日はクラブの副議長である山野武者小路千家教授が亭主役となりエチオピアの政府要人(Teferi Fikre Gossaye副大統領、デラルツツル大統領補佐官、アフエワーク科学高等教育大臣、オリンピックのマラソンで優勝したメネンなど)に作法に従って薄茶を差し上げました。この日は日本庭園に多くのテレビ局・新聞社の報道関係の方々が集まってこれにきりにインタビューがおこなわれました。

今回は衛星クラブであっても親クラブと協調して、あるいは単独でも国際貢献ができることを紹介しました。各地区で参考になれば幸いです。

第3地域ロータリー公共イメージコーディネーター補佐 前田直俊

(坂出東 RC、坂出東四国ロータリーサテライトクラブ)



公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース

ハイライトよねやま

Vol. 236

2019年11月12日
発行

1. 2020 学年度奨学金申込み状況

2020 学年度のロータリー米山記念奨学金（学部・修士・博士／地区奨励）には、指定校 558 校（「地区を超えた指定校」の重複含む。前年度 540 校）から 1,402 人（1,384 人）が推薦されました。被推薦者の国籍・地域は、中国 53.1%（51.0%）、ベトナム 10.8%（13.3%）、韓国 8.5%（9.3%）、台湾 3.6%（3.3%）、次いでマレーシア、インドネシ

ア、ネパールの順となっています。

課程別の応募状況は、博士課程 21.5%（21.2%）、修士課程 36.2%（37.9%）、学部課程 40.0%（38.7%）と、昨年度に続いて学部課程が、従来の傾向では最も多かった修士課程を上回っています。大学以外の教育機関を対象とする「地区奨励奨学金」には、7 地区 14 校から計 33 人の応募がありました。

2. 米山イベント満載の地区大会 — 第 2800 地区 —

10 月 19・20 日、第 2800 地区（山形県）の地区大会は、米山奨学生・学友が活躍するシーン満載の地区大会でした。

1 日目夜は、米山奨学生・学友・ロータリアンが集まる「米山ナイト」を開くのが同地区の恒例行事です。今年は、中国から招へいた米山学友の姫 軍さん（1995-97／東京臨海 RC）ご夫妻を迎え、50 人が参加する盛会となりました。はるばる韓国、東京からも、同地区出身の学友が駆けつけ再会の時を楽しみました。

大会 2 日目は、ベナン出身の米山学友、マリエッタさん（2017-19／鶴岡 RC）の君が代



独唱からスタート。本会議プログラムと併行し開かれた、米山奨学生・学友、インターアクト・ローターアクト・青少年交換学生が一堂に会する「青少年交流会」では、多様な国籍や年代が一緒になってグループディスカッションが行われました。

大会のハイライトとなる記念講演には、米山学友の姫 軍さんが登壇。「心をつなぐで、世界に」をテーマに、つながりから離れよう、自国のみを守ろうとする世界的潮流の中で、“つながる”ことの

意味は何か、“心をつなぐ”とはどのような事なのか——。心に訴えかける姫さんの語りに、会場は静まり返って聞き入りました。

3. 寄付金速報 — 米山月間のご支援に感謝 —

10 月までの寄付金は、前年同期と比べて 1.11%減（普通寄付金：0.01%減、特別寄付金：1.92%減）、約 600 万円の減少となりました。9 月には寄付累計額がいったん増額に転じましたが、10 月単月の寄付が昨年度より少なく、再び前年度比マイナスとなりました。一方

で、「米山月間」である 10 月には、学友からも計 45 万円のご寄付をいただきました。米山学友も含め、多くの方々からのご寄付に厚く御礼申し上げます。上期も残り 2 カ月弱となりました。今後とも引き続きご支援賜りますようよろしくお願いいたします。

4. 海外学友会の海岸清掃活動

タイ米山学友会、マレーシア米山学友会がそれぞれ、11月最初の週末に海岸清掃活動を行いました。たまたま同時期に重なったものですが、奉仕の精神を学んだ米山学友会ならではの、国を超えた一体感が感じられます。

【タイ】

環境保護活動に力を入れるタイ学友会では、海岸清掃は恒例の奉仕活動。今回は初めて、世界的な

観光地であるパタヤビーチで行いました。11月2・3日の各1時間、学友と家族12人が汗だくになって海岸のゴミを拾う姿に、観光客から「一緒にやりたい」と声をかけられたり、地元の人から賞賛される場面もあったそうです。「私たちの活動を見て、ビーチに遊びに来る人がゴミを捨てなくなったら大変嬉しい」と、幹事



のワシン・テイシャヤニランさんは話しています。

【マレーシア】

マレーシア学友会も、11月3日にペナンの人気商業エリアにある Karpal Singh Drive 沿いの海岸清掃を行いました。同地域での活動は、8月に次いで2

度目の実施で、地元ペナンだけでなく、クアラルンプールからも学友と家族が集まり、20人以上が参加しました。「共に活

動して親睦を深めただけでなく、環境破壊の深刻さを痛感し、会員一同、次の世代に住める地球を残す責任と環境教育の重要性を実感しました。今後、地元のロータリークラブなどともコラボして、活動を広げていきたい」と、会長の黄麗容さんは語ります。前回に続き、今回の活動も、地元紙に大きく掲載されました。



5. 台風被災地でボランティア

マレーシア出身の米山学友、ヤップ チーエンさん（2011-13/有田南RC）が10月26日、台風や豪雨で甚大な被害を受けた千葉県君津市でボランティア活動をしました。ボランティアセンターに集まった他の登録者と協力し、高齢ご夫妻の自宅物置から、水に浸かった家財を含め、1,000冊以上にのぼる書籍や家具を取り出し、解体し、土嚢袋に詰める作業を行いました。その数は軽トラック5台分もになったとのことでした。

ヤップさんは3年前の熊本地震の際も、現地に赴いて1週間ボランティア活動をし、熊本東RCの例会で報告をしました。ヤップさんの気持ちと行動力は、被災した方々の大きな力となったことと思います。心から感謝申し上げます。



【ヤップさんからのコメント】 奨学生時代、第2640地区のロータリアンとともに和歌山県南部の台風被災地へボランティアに行った経験が今でもずっと心に残っています。同じ国、同じ地球に住んでいて、自分ほど恵まれているか、気付くことができました。たくさん行動して Give and take and happy and give というサイクルを回していきたいです、行動してくれる学友が増えるよう願っています。

海外米山学友会総会のご案内

◆中国（上海）◆ 2020年1月11日（土）16:30～20:30 予定/会場：後日決定 ◆マレーシア◆ 2020年2月16日（日）14:00～17:00/会場：YMCA KL ◆タイ◆ 2020年2月22日（土）17:00～18:00 総会 18:30～ デイナー/会場：S31 Hotel ◆ミャンマー◆ 2020年3月21日（土）16:30～19:30/会場：Sein Lan So Pyay Garden

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会
〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3F
Tel：03-3434-8681 Fax：03-3578-8281

E-mail：highlight@rotary-yoneyama.or.jp
URL：http://www.rotary-yoneyama.or.jp/
編集担当：野津（のづ）・峯（みね）

2019～2020年度 10月 会員数及び出席率報告

グループ	クラブ名	2019年 7月1日現在		当月末 会員数		増 減	目標 純増	通算入会
			内女性		内女性			
第一グループ	浦 和	112	1	112	2	0	3	6
	浦 和 東	87	11	90	11	3	5	3
	浦 和 南	26	2	24	2	-2	5	0
	浦 和 中	48	2	48	2	0	5	0
	浦和ダイヤモンド	23	4	23	4	0	5	0
	第1グループ計	296	20	297	21	1	23	9
第二グループ	浦 和 北	66	5	62	4	-4	5	2
	さいたま中央	43	2	45	3	2	4	3
	さいたまシティ	21	2	21	2	0	1	0
	浦 和 北 東	35	4	35	4	0	3	0
	さいたま新都心	39	1	40	1	1	3	1
	第2グループ計	204	14	203	14	-1	16	6
第三グループ	大 宮	75	1	74	1	-1	5	0
	大 宮 南	39	7	40	7	1	4	1
	大 宮 中 央	49	0	49	0	0	4	1
	大 宮 シ テ ィ	66	7	66	7	0	3	0
	さ い た ま 櫛	30	2	30	2	0	2	0
	さいたま大空	18	6	19	6	1	3	1
	第3グループ計	277	23	278	23	1	21	3
第四グループ	大 宮 西	118	8	118	8	0	5	3
	岩 槻	27	2	28	2	1	3	1
	大 宮 北	17	1	17	1	0	3	0
	大 宮 東	37	0	40	2	3	5	3
	岩 槻 東	29	4	29	4	0	2	0
	大 宮 北 東	15	3	15	3	0	3	0
	第4グループ計	243	18	247	20	4	21	7
第五グループ	上 尾	38	0	40	0	2	5	2
	鴻 巣	28	2	30	3	2	3	2
	桶 川	23	0	26	0	3	4	3
	上 尾 西	47	1	47	1	0	2	0
	北 本	6	1	6	1	0	3	0
	上 尾 北	24	0	26	0	2	2	2
	鴻 巣 水 曜	33	1	35	1	2	3	2
	桶川イブニング	24	2	25	3	1	3	2
	第5グループ計	223	7	235	9	12	25	13
第六グループ	春 日 部	26	1	24	1	-2	5	0
	杉 戸	42	1	43	1	1	3	2
	春 日 部 西	32	1	33	1	1	5	1
	庄 和	20	1	22	1	2	2	2
	春 日 部 南	29	1	30	1	1	5	2
	春日部イブニング	26	2	26	2	0	3	0
	第6グループ計	175	7	178	7	3	23	7

グループ	クラブ名	2019年 7月1日現在		当月末 会員数		増 減	目標 純増	通算 入会
			内女性		内女性			
第七グループ	幸 手	44	1	50	2	6	3	7
	蓮 田	52	4	53	4	1	5	1
	久 喜	47	4	48	4	1	5	1
	幸 手 中 央	24	2	24	2	0	4	1
	第7グループ計	167	11	175	12	8	17	10
第八グループ	越 谷	96	4	97	4	1	7	3
	越 谷 南	45	4	44	4	-1	3	0
	越 谷 北	46	3	46	3	0	3	1
	越 谷 東	52	3	53	3	1	5	1
	越 谷 中	17	2	19	4	2	2	2
第8グループ計	256	16	259	18	3	20	7	
第九グループ	八 潮	33	3	35	3	2	5	2
	八潮イブニング	18	0	18	0	0	6	0
	草 加 中 央	5	0	5	0	0	5	0
	八 潮 み ら い	24	2	25	2	1	4	1
	草 加 松 原	42	2	42	2	0	7	1
	草 加 シ テ ィ	20	7	22	8	2	6	3
第9グループ計	142	14	147	15	5	33	7	
第十グループ	吉 川	14	0	14	0	0	3	0
	三 郷	28	2	28	2	0	2	0
	三 郷 中 央	21	1	21	1	0	3	0
	三郷ウェンズデー	14	2	14	2	0	2	0
	松 伏	16	3	18	3	2	2	2
	吉 川 中 央	18	3	17	3	-1	2	0
第10グループ計	111	11	112	11	1	14	2	
第十一グループ	川 口	100	17	101	18	1	5	2
	鳩 ケ 谷	18	2	19	2	1	3	1
	川 口 東	28	1	29	1	1	5	1
	川口/鳩ヶ谷武南	25	2	25	2	0	2	1
	川口モーニング	27	3	27	3	0	5	0
	川 口 南	26	6	25	6	-1	3	0
	川口シティ鳩ヶ谷	14	1	14	1	0	3	0
	埼 玉 ゆ ず	5	5	5	5	0	2	0
	第11グループ計	243	37	245	38	2	28	5
第十二グループ	戸 田	52	5	53	5	1	3	1
	蕨	19	2	19	2	0	1	0
	川 口 西	25	5	25	5	0	1	0
	戸 田 西	20	1	20	1	0	2	0
	川 口 北	23	1	23	1	0	3	0
	川 口 北 東	6	0	6	0	0	5	0
	川 口 中 央	11	2	11	2	0	1	0
	川口むさし野	13	2	13	2	0	2	0
	戸田イブニング	12	0	12	0	0	3	0
第12グループ計	181	18	182	18	1	21	1	
	地 区 合 計	2521	196	2558	206	40	262	77